**２０２３年（令和５年）・関東学連・年間優秀選手賞**

関東学連・年間優秀選手表彰制度は、２００８年（平成２０年）より制定されたもので、コロナ禍による中止（主要大会中止に伴う）を挟みましたが、今回１５回目を迎えました。

２０２３年（令和５年）の１年間で最も優秀な成績をあげたと思われる関東学連所属の選手を、約２００人に及ぶトップクラスの選手達自身が相互に投票して選んだものです。

（詳細は、下記「※備考」欄をご覧ください）

男女各上位３位までの受賞者は、次の通りです。

**男　子**

**男子第１位　　小林　広夢　（日本大学）**

関東学生リーグ戦　シングルス　年間１０勝３敗。ダブルス　年間１０勝４敗。

関東学生選手権　男子シングルス第２位。男子ダブルス第２位。

全日本大学総合選手権（個人の部・石川大会）男子シングルス第９位。

男子ダブルス第３位。

全日本学生選抜選手権（岡山大会）　男子シングルス優勝

全日本選手権　男子ダブルス優勝。混合ダブルス第６位。

**男子第２位　　戸上　隼輔　（明治大学）**

全日本選手権　男子シングルス第２位。

２０２４年・パリ・オリンピック日本代表。

**男子第３位　　伊藤　礼博　（日本大学）**

関東学生リーグ戦　シングルス　年間７勝６敗。ダブルス　年間８勝２敗。

関東学生選手権　男子シングルス第５位。男子ダブルス第２位。

全日本大学総合選手権（個人の部・石川大会）男子シングルス第１１位。

男子ダブルス第３位。

全日本学生選抜選手権（岡山大会）　男子シングルスベスト８

全日本選手権　男子ダブルス優勝。混合ダブルス第８位。

**女　子**

**女子第１位　　出澤　杏佳　（専修大学）**

関東学生リーグ戦　シングルス　年間１３勝１敗。ダブルス　年間１１勝３敗。

関東学生選手権　女子シングルス第３位。女子ダブルス第３位。

全日本大学総合選手権（個人の部・石川大会）女子シングルス優勝。

全日本学生選抜選手権（岡山大会）　女子シングルス優勝

全日本選手権　混合ダブルス第６位。

ＦＩＳＵ・ワールドユニバーシティーゲームズ（中国・成都大会）

女子団体・第2位。女子シングルス・第2位。混合ダブルス・ベスト４。

**女子第２位　　青井　さくら　（筑波大学）**

関東学生リーグ戦（１部）　シングルス　年間３勝２敗。ダブルス　年間３勝２敗。

関東新人戦　女子シングルス優勝。女子ダブルス優勝。

関東学生選手権　女子シングルス優勝。

全日本大学総合選手権（個人の部・石川大会）女子シングルス第2位。

全日本学生選抜選手権（岡山大会）　女子シングルスベスト１６。

**女子第３位　　枝廣　愛　（中央大学）**

関東学生リーグ戦　シングルス　年間１２勝２敗。ダブルス　年間１３勝１敗。

関東学生選手権　女子シングルス第１３位。女子ダブルス第４位。

全日本大学総合選手権（個人の部・石川大会）女子シングルス第１２位。

全日本選手権　混合ダブルス第７位。

※備考

○対象期間は、｢前年の全日本選手権後から、当該年の全日本選手権まで｣の１年間。

（今回の場合､令和５年１月３０日～令和６年１月２８日）

○投票権があるのは、当該年度の全日学（単複いずれか一方でも）、または全日学選抜に

出場した選手。男子・１１０人、女子・８６人、計１９６人が投票。

男子は男子を、女子は女子を、最大３名まで指定する方式で実施。

（１位票は３点、２位票は２点、３位票は１点、で換算）  
○選ばれる対象選手は、令和５年４月１日～令和６年３月３１日の間に関東学連に

登録した実績のある選手であれば良い。